



# 木工遊び 気分は大工さん!

6月に経験した木工遊び...その後も継続して取り組んできました。初めての木工遊びでは、恐る恐る金づち、釘を使っていた子ども達も、秋頃には、扱いにも慣れ、コツをつかんで取り組むようになりました。下記のねらいのもと、木工遊びに取り組んでいきましたよ。

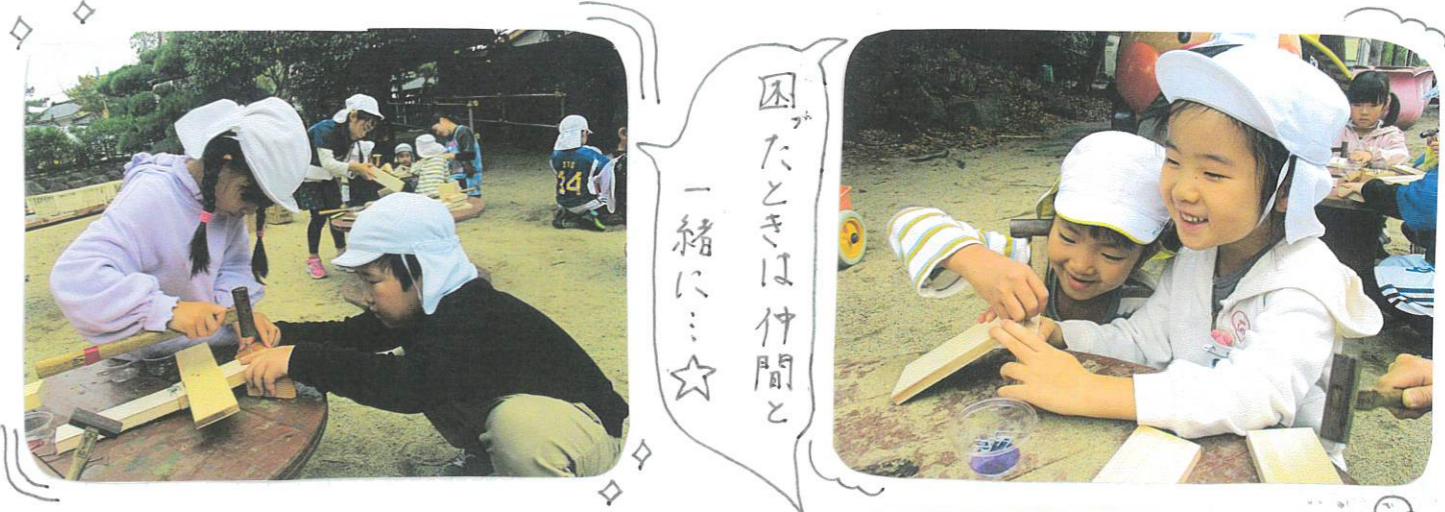
- (①様々な木材を使い、自分なりにイメージを広げてみる楽しさを味わう。)
- (②道具の扱い方を知り、安全に使う。)

釘を打つことを楽しむ姿から、徐々に木片を組み合わせ、様々なものに見立てたり、イメージしたものを作りうる姿がありました。木片探しも宝探しのよう、「この木使いたい!」「この形面白い!」とまたまた見つけた木片から、イメージを広げる様子もありましたよ。

釘も長いもの、短いもの、コの字型のもの…用意していくことで、用途によって使い分けるようになれた子ども達。木の厚さを見て釘を選ぶこともできるようになりました。もちろん、最初からできたわけではなく、うまくいかなかた経験から、次はこうかな?こうしてみようかな?と試行錯誤しながら、挑戦していくことで感覚をつかんでいくのでした!すご~い!!

「この木はさらさらしてる」「ザラザラのあるよ」「木のにおいっていいね~」「同じ木なのに色が違う!」木ならではの質感を感じる声も聞こえてきましたよ。

何度も体勢を変え、打ちやすいように工夫する姿も…! 腕痛~いなどいながら、最後まで諦めず納得いくまでつくる子ども達…♪



1人ではちょっと難しいときに、「手伝う?」と言ってすぐに手を借りてくれる仲間がいたり、「ちょっとここ押さえて~!」の声にすと側に来てくれたり、つくっていく過程でたくさん素敵なお瞬間がありました。「ここはこうつけたいんだ…」という声に「長い釘で打ってみたら?」とアドバイスする姿も…! 困ったとき、難しいときも仲間と一緒にだと、できる気がする…そんな関係性がとても嬉しいなあ…と感じます。

本物の道具を使うので、もちろん危険も伴いますが、扱い方、使い方を気をつけている子ども達。(ちょっと勢い余って痛い思いをすることもあるかも)でも様々な経験をしながら覚えていくこともありますよね~♪)安全に使える・使い方を考えられる姿もさすが年長~!! 自分が納得するまで諦めずに取り組む根気強さもありました!

1つのものをじっくり何日もかけてつくった子どもには、様々なものを日々つくった子どもいましたよ。造形展では、その中から1つ展示しています。後ろや裏…頑張った証がたくさん! テーマも様々で見ていて楽しい木工コーナー。ホール入って左側に展示しています。ゆくりご覧になれてくださいね~♪

